



わが国は津波の常襲地域であり、津波に対する知見や経験が豊富である。津波に関するわが国の技術的知見を広く世界に情報発信することは当センターの業務の一つとして考えられることから、津波災害の危険性が高い国内外諸地域における人的被害軽減に貢献することを目的とし、津波に関する被害、現象、予警報及び被害軽減策等の技術的知見を紹介する書籍「絆～津波からいのちを守るために」、書籍「TSUNAMI」、絵本「津波は怖い！」を出版している。

1. 書籍「絆～津波からいのちを守るために～」

当センターは国際津波・沿岸防災技術啓発事業組織委員会編集・出版事務局として、東日本大震災から10年の節目となる2021年3月11日に書籍「絆～津波からいのちを守るために」を編集・発刊した。

東日本大震災発生から10年、国連総会で「世界津波の日（11月5日）」が創設され5年が経過した今、「南海トラフ地震」などの巨大地震に備えて、私たちはいかにして命を守ることができるのか。津波・防災の研究者や実務者、東日本大震災の被災地で活動する団体・企業等、50人を超える著者が、今後の津波防災・減災のために未来に残すべきメッセージを伝えている。（図1）



図1 「絆～津波からいのちを守るために～」

2. 書籍「TSUNAMI」

書籍「TSUNAMI」は、津波から生き延びるために必要な知識を伝えることを主たる目的とし、読みやすい平易な本にした。こ

のTSUNAMI本は、日本語版（2008年11月）を最初に出版し、引き続いて、インドネシア語版（2009年6月）、英語版（2009年10月）、韓国語版（2009年12月）を出版している。

2011年3月11日にマグニチュード9.0という大地震とそれによる大津波で東日本大震災となった。この災害は、多くの津波に見舞われてきた我が国においても過去に起きたことがないほどの巨大津波災害であった。この災害によって新たな多くの教訓が得られた。これらの教訓も取り入れた日本語改訂版を2016年3月に発刊した。

更に、世界の人達に我が国で得られた津波の教訓を知ってもらうために2009年に出版した英語版の改訂版としてWorld Scientific社から2018年3月に出版した。津波災害の経験のない国の人であっても、外国旅行中に津波に遭遇するかもわからない。津波経験のある国の人でも経験のない国の人でも是非「TSUNAMI」の英語版を読んでいただければと思っている。英語版には図2に示すようにハードカバーとソフトカバーの2種類がある。



図2 「TSUNAMI」改訂版

3. 絵本「津波は怖い！」

小学生や中学生でも簡単に読み、尚且つ、正確な津波知識が身に付く簡易本として「津波は怖い！」と題する絵本を出版してきた。

「津波は怖い！」と題する絵本は、日本語版を2010年4月、インドネシア語版を2010年10月に出版した。2010年2月27日にマグニチュード8.8のチリ沖地震が発生したときに災害調査団員から本簡易本がチリ側に提供され、スペイン語に翻訳された。

2011年の東日本大震災が起こったこともあって、この津波災害から得られた教訓や写真画像を採用して、絵本「津波は怖い！」を大改訂した。（図3）



図3 絵本「津波は怖い！」